

小林斎場整備運営事業 提案の概要



入札参加グループ名：アジサイ

代表企業：株式会社鴻池組 大阪本店

構成企業：株式会社宮本工業所

大林ファシリティーズ株式会社 大阪支店

株式会社五輪

矢野建設株式会社

協力企業：株式会社石本建築事務所 大阪オフィス

基本理念を踏まえた事業実施方針と提案

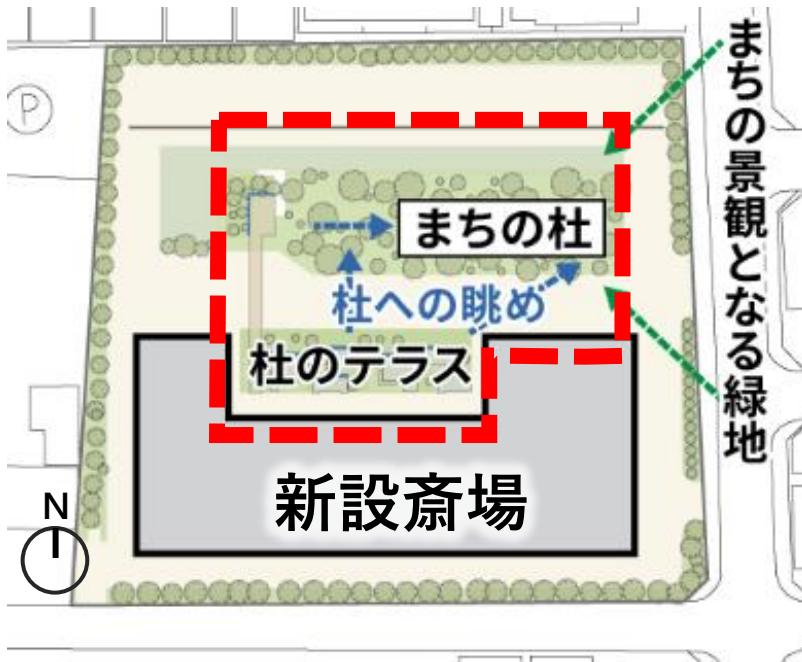
都心の地域環境に配慮し豊かな緑の中で心静かに火葬儀式を行える斎場、
これからの火葬需要の変化に対応する「杜の斎場」を実現します

本事業の基本理念		当グループの事業実施方針	事業実施方針に対する主な提案
1	高効率公害防止設備を備え、周辺の住環境に悪影響を与えない施設	最新技術を用いて排ガス中の公害物質を無害化する火葬炉設備	① 3つの特許技術、4つの独自技術 ② 異常燃焼する柩にも自動制御で過剰燃焼を抑制
2	来場者がご利用いただきやすい施設	利用者のニーズを踏まえた斎場づくり	③ 予約集中時間帯も利用者を待たせないスムーズな運営 ④ スケジュールの遅れにも柔軟に対応できる施設
3	現代の葬儀ニーズに対応できる施設	核家族化・死亡年齢の高齢化・無縁化社会等に対応する施設づくり	⑤ 故人とゆっくりお別れできる4室の多目的室 ⑥ 人間の尊厳を守る納骨堂の整備
4	周辺環境との調和を図った、地域に受け入れていただける施設	まちの緑の景観形成に貢献	⑦ 緑豊かな「まちの杜」、「杜のテラス」の整備 ⑧ 既存樹木の保全
5	災害に対応した施設	災害後も火葬を継続できる施設	⑨ 南海トラフ地震を考慮した強固な構造計画 ⑩ 業界唯一の耐震試験を実施した火葬炉設備
6	地球環境に配慮した施設	地球環境にやさしい斎場	⑪ ZEB Readyが取得可能な省エネルギー性能 ⑫ 工事に使うすべての電力は再生可能エネルギーを使用



都心の地域環境を豊かにする「杜の斎場」

敷地中央に「まちの杜」と名付けた大きな緑地をとり、
2階に設けた「杜のテラス」と一体的に、都市の地域環境を豊かにする
緑の景観形成を行います



敷地配置図



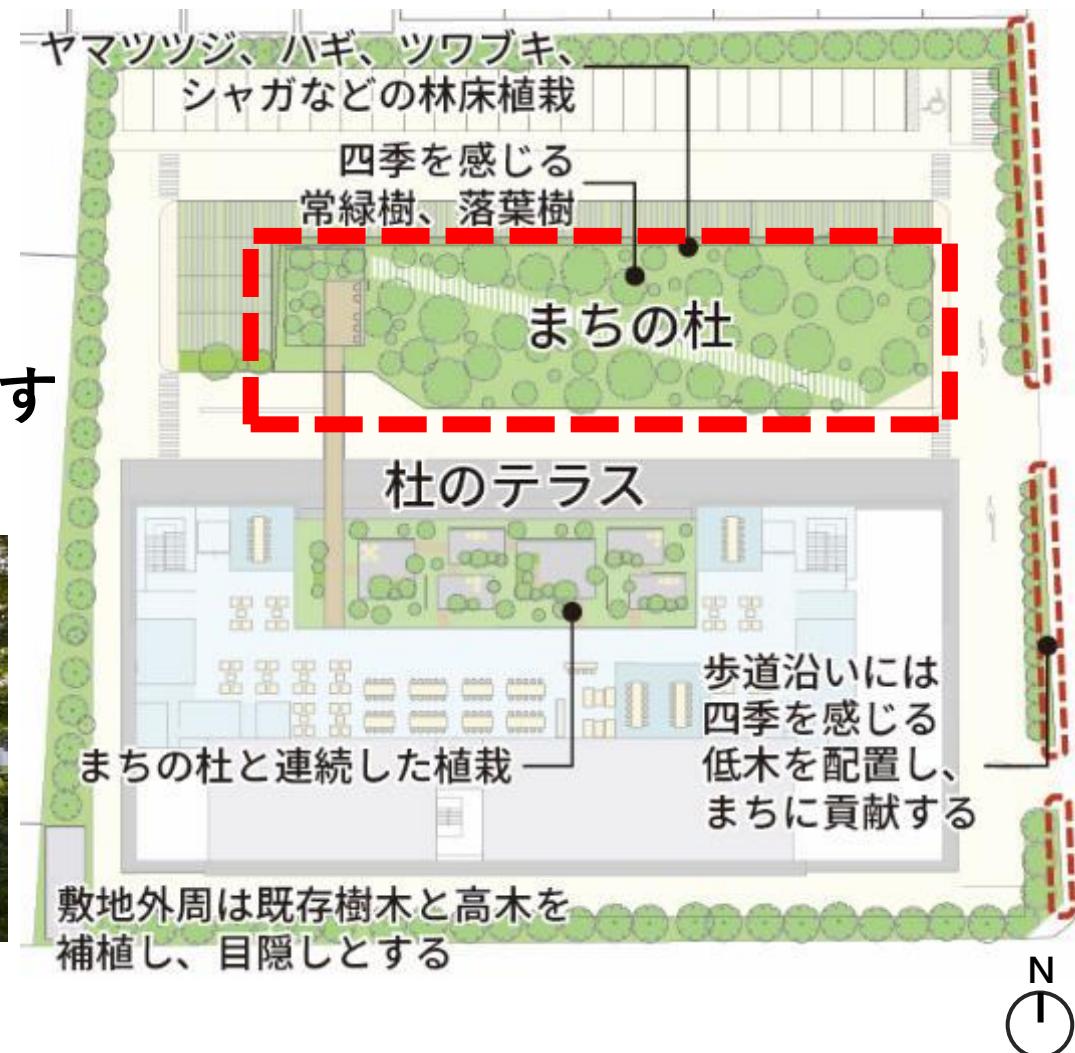
敷地北東部からのイメージ

杜の斎場のランドスケープ

- ・まちの杜には四季を感じられる常緑樹・落葉樹を植樹
- ・季節の情景と共に思い出となる斎場とします



林床植栽のイメージ

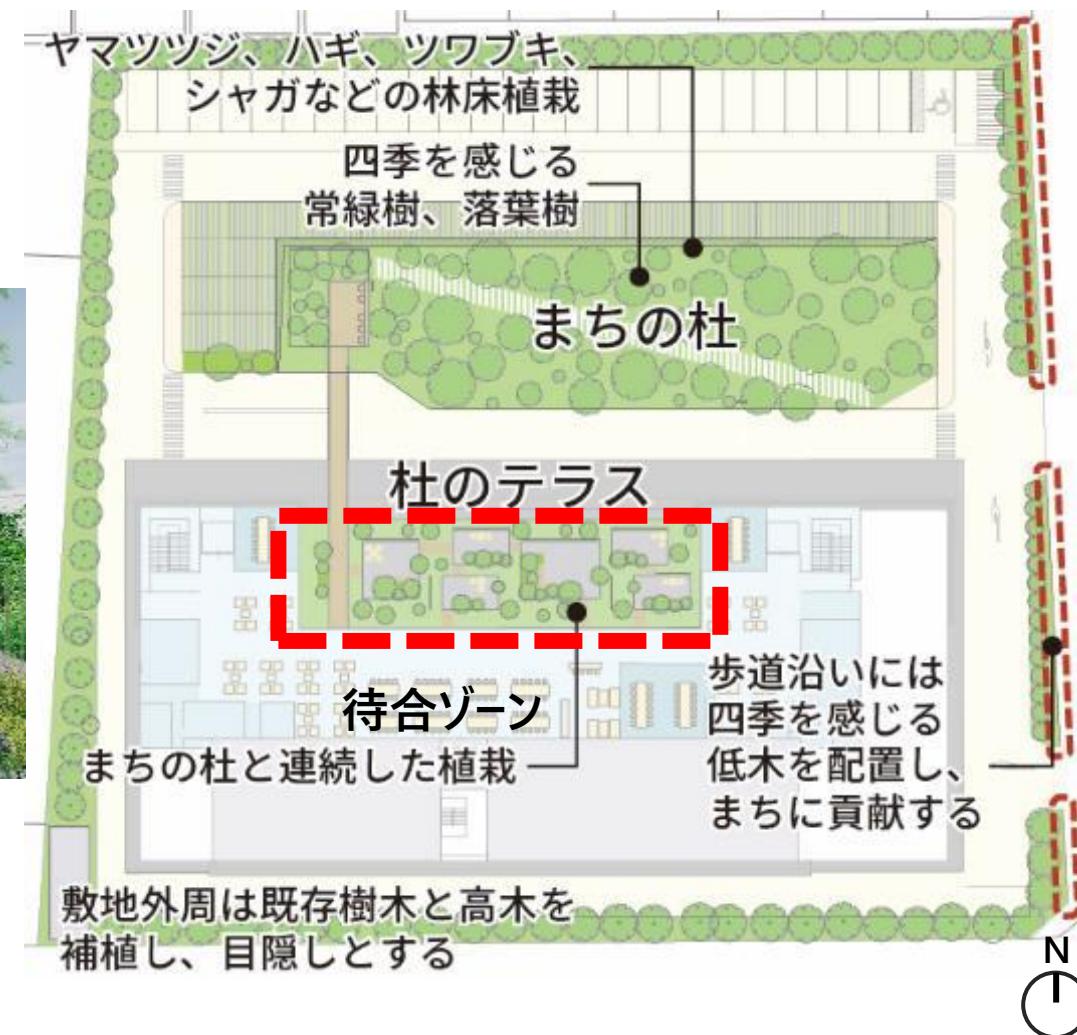


杜の斎場のランドスケープ

- ・まちの杜と連続した
杜のテラスを2階待合
ゾーンに設置します



待合ゾーンに面した杜のテラス

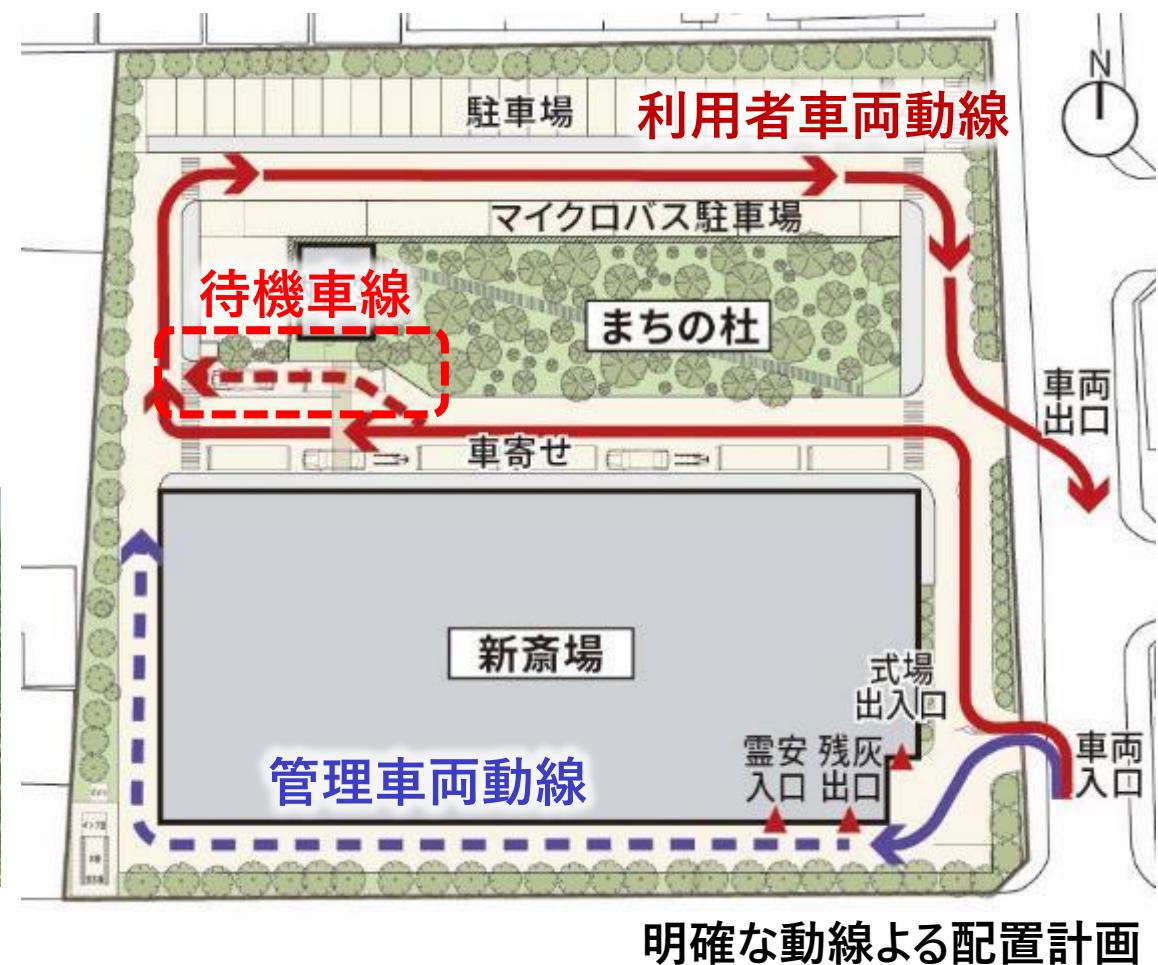


明確な動線 葬家同士の動線が交錯しない配置

- ・一方通行の明確な利用者動線を形成
- ・4葬家の車両が停車できる60mの車寄せ
- ・待機車線を配置



会葬者を迎える車寄せ



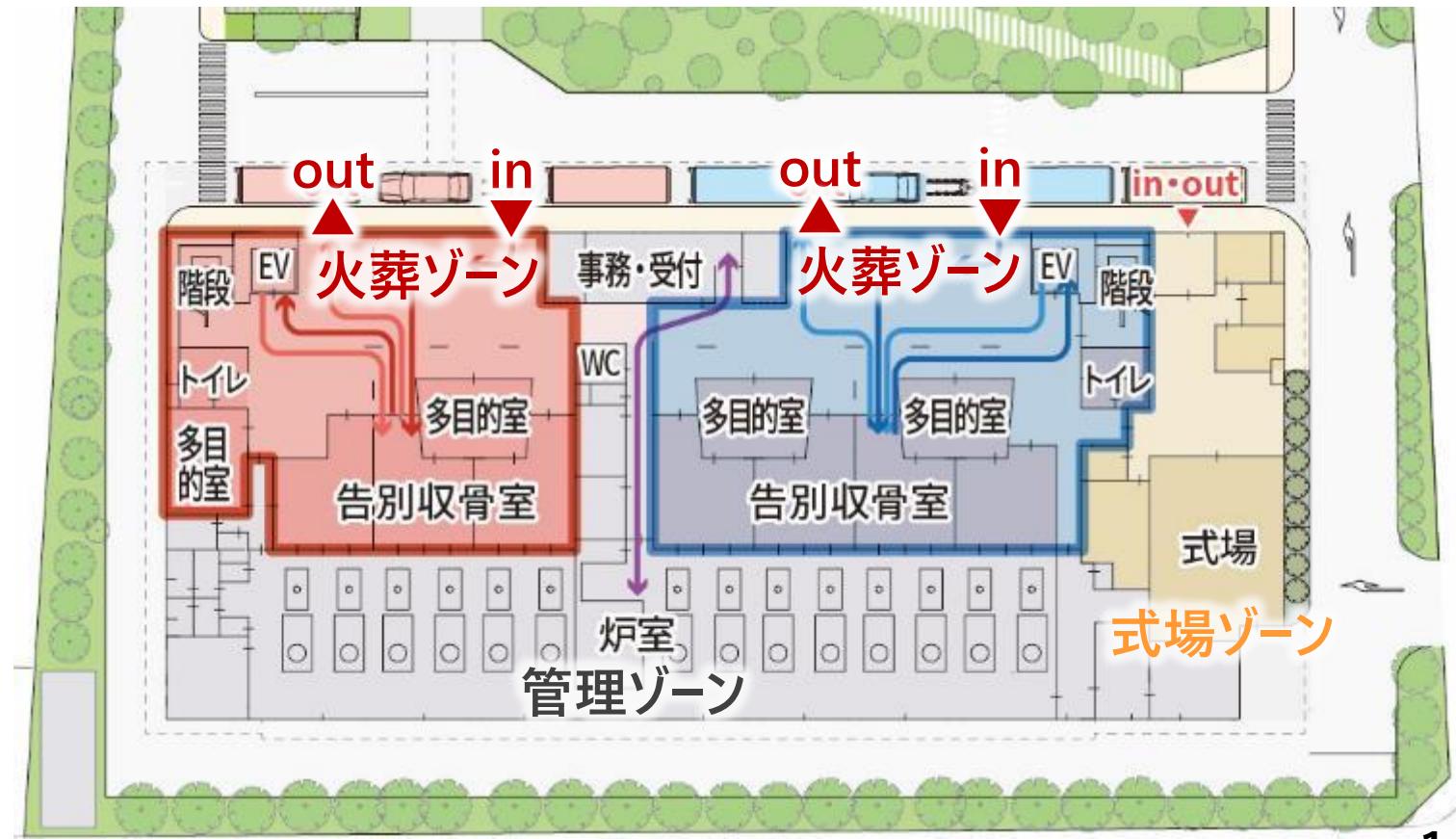
地域にふさわしい外観計画

外観は水平ラインの構成で建物のボリュームを分節し、周辺環境との調和を図ります



火葬ゾーンを左右2つのゾーンに分けた計画

- 左右のゾーンに交互に入場することで、場内の混雑が半減し専有利用率が高くなる葬家のプライバシーに配慮した計画



会葬者の心情に寄り添う多様な待合ゾーン

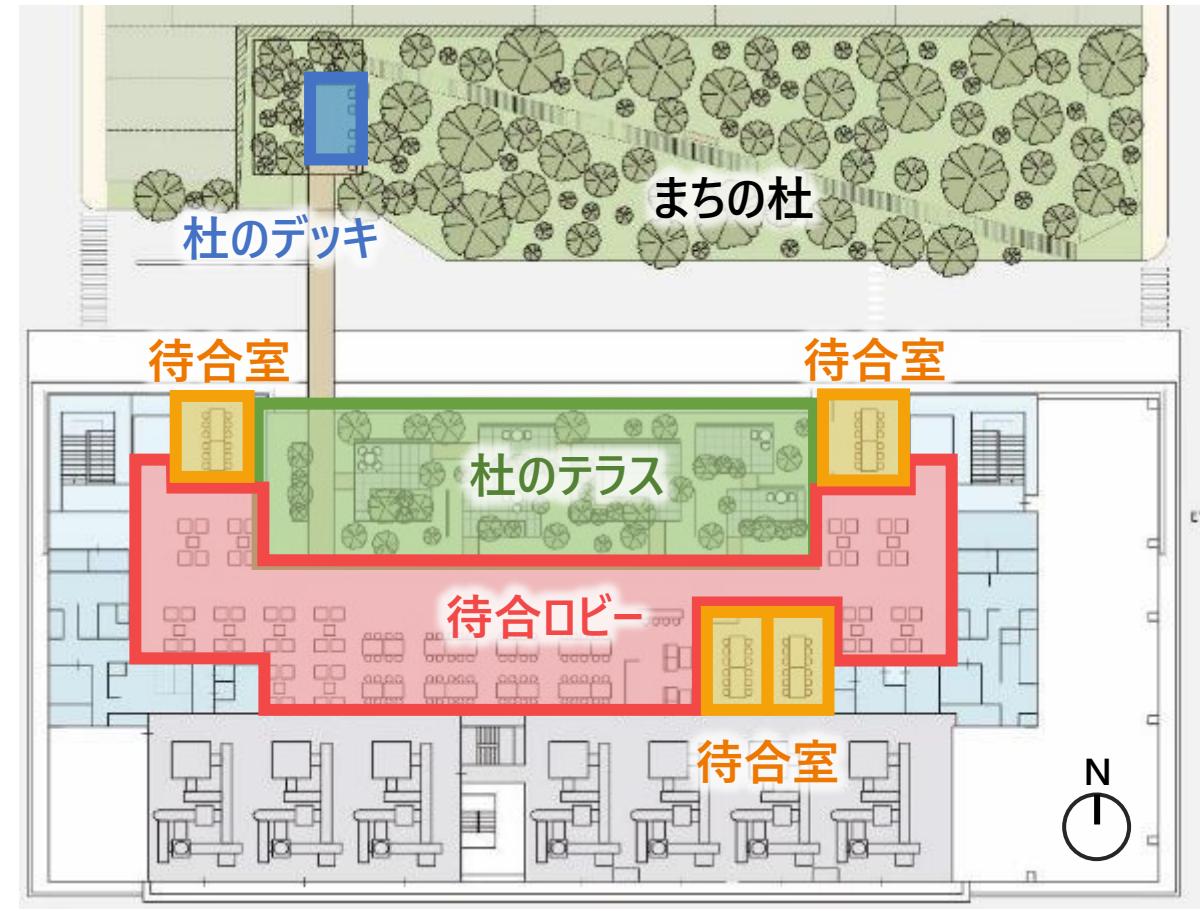
- ・待合ロビー、待合室、個の空間など**待合の居場所が選べる**計画とします



屋外の杜のテラス（個の空間）



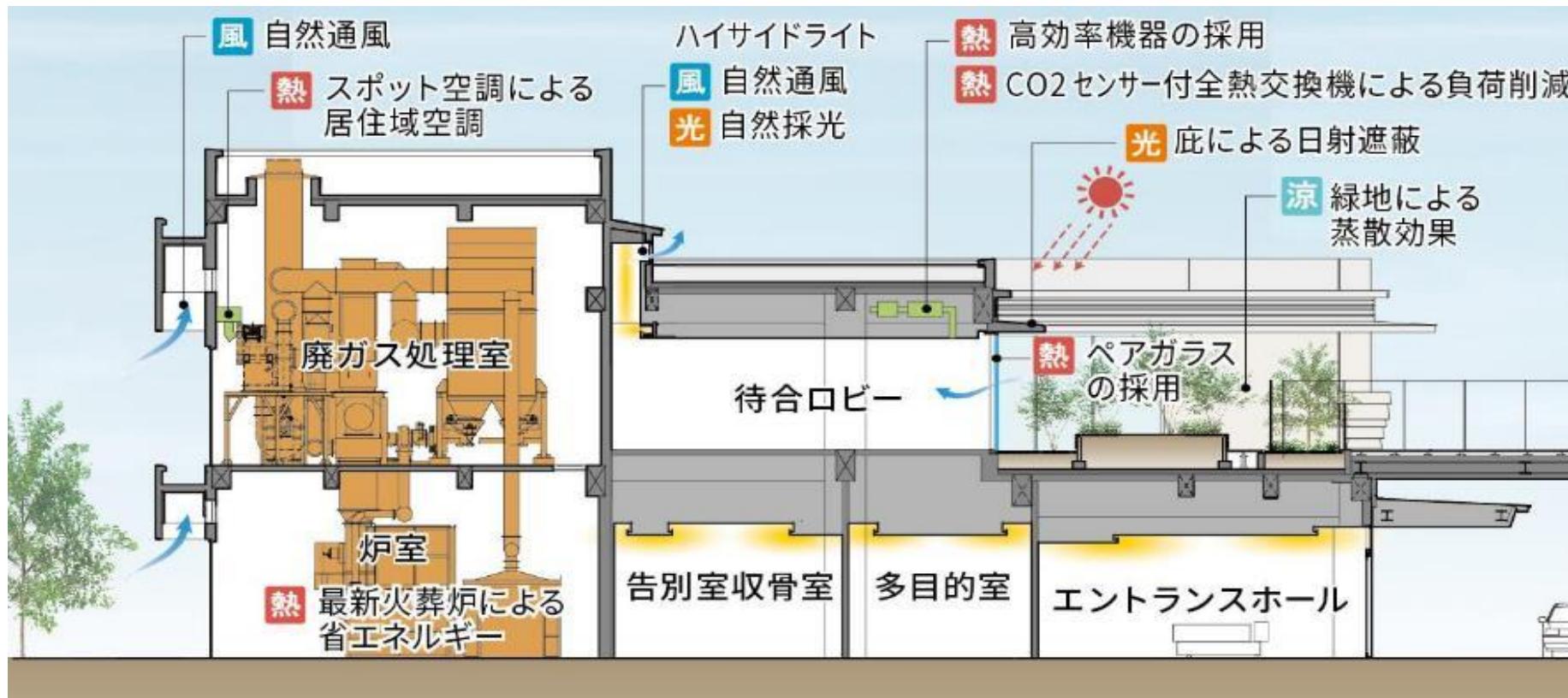
杜のテラスに面した待合ロビー



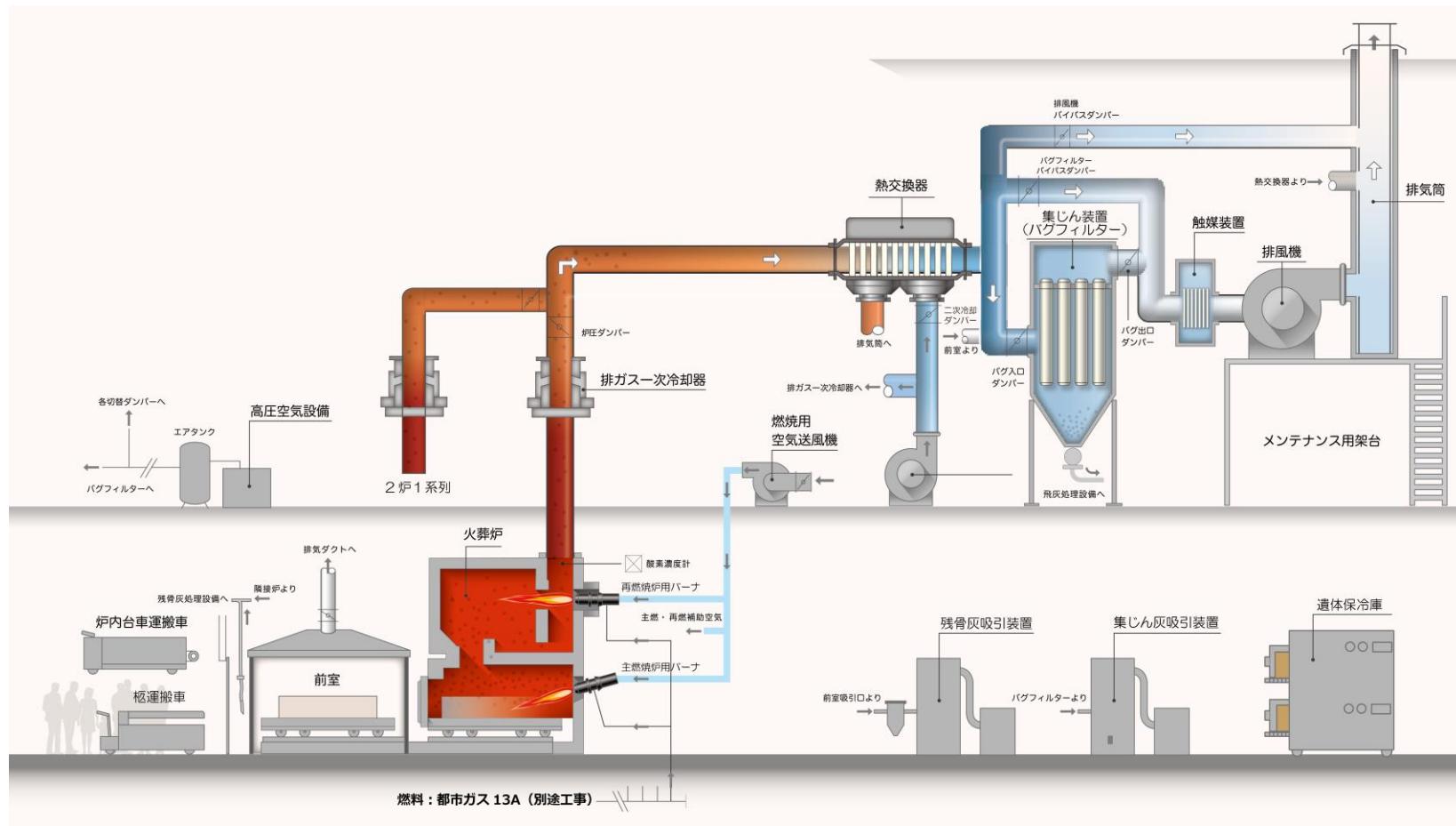
2階平面図

ZEB Ready性能を有し地球環境に貢献する斎場

- ・高断熱化や庇による日射遮蔽、高効率設備機器の採用や
照明制御など効果的な省エネルギー手法を採用します



環境性、耐久性、安全性に配慮した火葬炉設備 火葬炉フロー図



職員の目となるインカム無線機

運営では全職員がインカム無線機を装着します。

警備員が到着時の葬家名を確認し、インカムで共有を行う事で職員が受け入れ態勢を整えます。

事務所内でカメラモニターを確認しながらインカムで各従事者に指示することで、遺族の交錯を回避します。



火葬炉設備の性能を維持する独自システム

遠隔メンテナンスシステム

- ・火葬炉制御盤にアクセスし、リアルタイムで状態を把握
- ・遠隔操作による機器の調整や設定値変更も可能

